

久米南町立久米南中学校 校長室便り

Kumenan Press

No.48 2018.1.17

伝えるために必要なこと ~そこに自分の意志はあるか~

「発表」から「話す」へ

今学期最初の生徒集会在が1月11日に多目的ホールで行われました。今回、全校生徒の前に立つ生徒会のリーダー（執行部と専門委員長）が自分たちに課したのは、前を向き、覚えて「話す」こと。記録を読んで「発表」していたこれまでの「当たり前」を見直し、よりよい生徒集会をつくろうとするリーダーの姿には、緊張感とともに改革への意欲と使命感が感じられ、非常に頼もしく思いました。



「話す」から「伝える」へ

話をした全員が内容を全て覚え、顔を上げて話ができたとはい新リーダーが踏み出した大きな一歩。そして、次のステップは、相手に伝わったかどうかを確認することです。

相手に「伝える」話をするためには、話そうとする内容を理解した上で、言いたいことを整理し、相手の存在を意識して、自分の言葉で話すことが大切です。さて。次の集会是どのように変わるでしょうか。今から楽しみです。

自分の意志を、心からの言葉で伝えよう

まさに今、入試に向けて面接練習に励んでいる3年生の皆さんにも、同じことがいえます。「こう質問されたら、こう答えよう」と準備をしておくことはもちろん必要ですが、重要なのは、覚えたことを一言一句間違わないように言うことではなく、そこに自分の本当の気持ちがあるかどうかです。

面接で問われるのは、目的意識や意志の強さ、礼儀正しさやひたむきな態度です。自分自身としっかりと向き合い、考えを深めた上で、自信をもって面接に臨みましょう。心からの言葉は、きっと相手に伝わります。



☆☆☆☆☆ A cheerful greeting with a smile is connected to peace. ☆☆☆☆☆

** 自ら学び考える心豊かで活力ある生徒の育成 * 笑顔と意欲にあふれ活力ある学校づくり **